

事務事業実績測定調査

R5調書番号 968

事務事業名称	広域処理推進事務										
測定年度	2023(R5)年度			部	環境部			課	広域処理推進課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち									
	施策目標	25.ごみを減らし、資源の循環が進むまち									
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務	
事業期間	R5年度(2023年度)		年度	～	R7年度(2025年度)	年度まで
根拠法令等	地方自治法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、枚方京田辺環境施設組合格約					
関係補助金名称				サンセット		～
関係附属機関名称						
事業対象	メインターゲット	枚方京田辺環境施設組合				
	サブターゲット					
	ターゲットが抱える課題	組合格約の変更に係る総務大臣許可を受けなければ、新施設及び東部清掃工場焼却施設の管理運営が開始できない。				
	ターゲットが抱える課題					
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	組合格約の変更に係る総務省許可を令和7年度初旬に受け、組合が新施設と東部清掃工場焼却施設の管理運営に向け準備作業を進め、令和7年度末からは両施設を適切に管理運営している状態					
事業概要	組合格約の変更は総務大臣許可となることから、大阪府及び京都府との協議や京田辺市との調整事項等に対応するため、構成市間において両市長を含む協議体制を整え、当該事業を円滑かつ効率的に実施する。					

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
						推進協議会での協議・確認を行い、所要の手続きをとった後に総務大臣許可を受けた上で、枚方京田辺環境施設組合格約を変更する。				構成市間における課題解決に向け、京田辺市並びに大阪府及び京都府との担当者レベルでの協議を重ね、当該協議事項等に対応するため、両市長を含む推進協議会を開催する。			
指標設定	指標説明					枚方京田辺環境施設組合格約の変更				枚方・京田辺可燃ごみ広域処理推進協議会の開催回数			
							単位	回			単位	回	
	指標種類												
	指標数値					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)					-	-	-	-	-	-	-	2
	実績					-	-	-	-	-	-	-	2
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.69
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	5,448		
	会計年度任用職員	-	-	0		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	5,448		
	物件費計	-	-	0	0	
歳出計		-	-	5,448		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	-	-	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
一般財源（物件費に充当されるもの）		-	-	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	東部清掃工場焼却施設の事業承継手法について、京田辺市並びに大阪府及び京都府との担当者レベルでの協議を重ね、両市長を含む推進協議会において、協議・合意した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、組合規約の変更に係る構成市間での課題解決へ向け、京田辺市並びに大阪府及び京都府との担当者レベルでの協議を重ね、推進協議会での合意形成を図る。

事務事業実績測定調書

R5調書番号 969

事務事業名称	広域処理推進課運営事務									
測定年度	2023(R5)年度			部	環境部			課	広域処理推進課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外							
	施策目標		99.施策体系外							
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	R5年度(2023年度)	年度	～		年度まで
根拠法令等					
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	広域処理推進課職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	課の運営を円滑に図る必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	日常業務を正確かつ迅速に処理することにより、適切かつ適正な運営が図れている状態。				
事業概要	課の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム （活動効果）				アウトプット （活動結果）				インプット （活動）			
指標設定	指標説明												
	指標種類												
		指標数値	目標 （見込み）										
	実績												
	達成度												

3. 人員体制 (人)

	R5実績
正職員	0.09
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

		(千円)				
		R3決算額	R4決算額	R5決算額	(参考) R5予算額	(参考) 予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	-	-	711		
	会計年度任用職員	-	-	0		
	特別職非常勤	-	-	0		
	附属機関委員	-	-	0		
	人件費計	-	-	711		
	物件費計	-	-	0	0	
歳出計		-	-	711		
歳入	国庫支出金	-	-	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	-	-	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	-	-	0	0	
	市債	-	-	0	0	
	その他	-	-	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	-	-	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		-	-	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	課内の運営及び庶務事務等の日常業務について、適正かつ迅速に遂行した。
-------	------------------------------------

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	引き続き、日常業務を適切に執行することにより、適正かつ迅速な運営を図る。